

# とめよう戦争への道！ 百万人署名運動 宮城県連絡会ニュース 1月号

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-7-1 仙台市職員労働組合気付 Tel.022-261-4067  
郵便振替 02270-4-41950 加入者名「百万人署名運動宮城県連絡会」  
ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~mihyaku>  
メールアドレス [myg-100man@kha.biglobe.ne.jp](mailto:myg-100man@kha.biglobe.ne.jp)

## イスラエルによるガザへの侵略弾劾！ 09年熱く闘おう



「今こそアラブ人とユダヤ人の平和を」とプラカードを掲げデモ行進

08年末から09年冒頭、世界は激動につぐ激動情勢となっています。イスラエル軍による12月27日以来の空爆と1月3日以降の地上侵攻で、報道されているだけでも、パレスチナ自治区ガザ（人口150万人）で600人以上の死者、2750人以上の負傷者が出ています。イスラエル絶対許せないということと同時に、今度こそ、イスラエルの中東軍事支配、日米欧といった先進国（帝国主義国）の世界支配を労働者民衆の側から終わらせる時代が到来したし、終わらせないといけないと強く思います。

年末から年始にかけて、中東・ヨーロッパ・アジア・アメリカなど全世界で約100万人の労働者・学生・市民がイスラエル弾劾とガザ連帯の集会・デモ行進に立ち上がっています。私が重要だと思うのは、イスラエル国内でパレスチナ人とユダヤ人がともに手を組んで立ち上がり始めていることです。とくに1月3日、地中海に面する大都市テルアビブで1万5千人がデモ、パレスチナ人の多い北の都市サクニンで10万人以上が参加した巨大なデモが闘われました。そこでは「ユダヤ人とアラブ人は敵同士であることをやめよう！」「ユダヤ人とアラブ人は人種差別・民族差別に対して闘おう！」「平和なくして安全なし。資本の支配を解体しよう！」といったスローガンが多数掲げられています。イスラエル政府にとって、一

番の脅威はハマスによるロケット弾攻撃ではありません。イスラエルの労働者民衆がパレスチナの人々と手を取って、本当の敵はイスラエル政府であり、アメリカ政府だと立ち上がるのだと思います。

日本も同じです。今年3月までに8万5千人の派遣労働者がクビを切られようとしています。また今年6月までには170万人の正規職労働者も含む労働者の首切りが行われると大和総研が試算しています。労働者をモノのように扱うことによってしか成り立たない社会、正規・非正規に分断して本当の敵から目を背けさせ、拳銃の果てに食っていききたいなら戦争に行けなどという社会は、もうガマンできません。麻生政権は、「最後は誰が責任をとってくれるのか。軍事力も含めて自国通貨を支える力が日本にはなく、円も基軸通貨には多分なり得ない。ドルの地位は揺らいでいないし、揺るがせない方が日本にとって幸せだ」（与謝野馨・経済財政担当相）と、経済的危機を戦争的突破をも見据えながら、結局は労働者・民衆に犠牲を転嫁して生き延びようとしています。海賊対策と称して自衛隊をソマリア沖（アフリカ・中東）に派兵しようという動きは、決定的な海外侵略派兵であり、集団的自衛権の行使そのものであり、武器使用の決定的強化であり、自衛隊海外派兵恒久法の先取りであり、憲法改悪そのものです。街頭で怒れる青年を始めとする労働者と手を携え、戦争反対の運動を力強く推し進めていきたいと思ひます。

09年も冒頭から熱く熱く行きたいと思ひます。緊急ですが、11日には「パレスチナ - ガザ地区の平和を求める緊急市民集会」（チラシ同封）が呼びかけられています。また緊急行動が入ったら、ホームページにてご案内いたします。3月のイラク反戦6周年、5月裁判員制度廃止大運動、道州制（国の役割を外交と軍事に特化し、地方に借金を押し付け自治体・学校を丸ごと民営化するもの）反対と頑張りましょう。「生きさせる！ゼネスト」の実現で戦争をとめましょう。

## 09年の抱負

T

時がきている...と思う。私たちが必要とされる時が。昨年から続く金融恐慌...そして首切りの嵐は今年もおとろえを知らないだろう。資本主義の矛盾が一気に噴出している今こそ、「連帯」が必要だ。古いも若きもつながって、世の中変えましょう！ 私もがんばります。

### 「ゼネスト支持！」を訴え326票で信任

東北大学学生自治会委員長 石田真弓

08年12月1～5日に行われた東北大学学生自治会執行部選挙は、画歴史的行動として大成功しました！ 私たち「いしだ統一候補」は、東北大学の「法政大学化」阻止、代替施設なきサークル棟つぶし&学生寮の食堂廃止絶対反対、09年「生きさせる！」のゼネストへ、の三つのスローガンを掲げて、全学生に信任を呼びかけました。結果、私たちの訴えが学生の想いと呼应し、総投票数519票中、326票の「」を得て信任されました。

いま東北大学でも、法政大学同様、学生に対する激しい攻撃がかけられています。国立大学法人化以降、約9割の大学が「大学間格差が広がった」としている中で、東北大学当局は「特に変わらない」として、現に東北大学当局は42億円の利益を上げています。しかし、それはサークルや学生寮といった利益に直結しない部門を徹底的に切り捨て、利益の上がる研究だけに予算をつぎ込み、さらには資本を参入させ、学生から搾取してもうけているに過ぎません。

私たちは全学生に対して、「いま全国の学生・労働者と『09年はゼネストくらいやってやりたい』と話し合っています。東北大学の『法政大学化』阻止も、『内定取消』や大量首切りで学生の未来が奪われている現状を変えるのも、大学や社会を私たちの行動によって、私たちの手に取り戻すことによってのみ可能だと思っています。ぜひそれをめぐって考えて、『ゼネスト支持！』の信任の『』を入れてください！」と訴えました。326票の信任の「」は09年ゼネストに向けて、本当に偉大な地平を切り開きました！ 新執行部は全国の学生・労働者の先頭に立って、09年ゼネストへ全力で突入します！

### 法政大弾圧に打ち勝って保釈・奪還！ ご支援ありがとうございました

東北大・本山隆介

昨年12月24日に、7ヶ月の獄中闘争に完全勝利して保釈・奪還をかちとることができました。皆さんの多大なる支援に本当に感謝しています。

最高の団結と勝利感をもって、09年の決戦を迎えることができました。団結して闘えば労働者・学生は絶対に勝利する！ 金融大恐慌情勢の激化が労働者・学生の生きる権利すら奪い尽くす時代の中で、法大決戦をはじめとした全国学生の闘い、獄壁をすべて打ち破った闘いは、勝利の展望を鮮明に示しているという確信があります。09年は僕たちと団結してゼネストをやってやろう！

1月1日には、県内随一の初詣スポットである塩釜神社の最寄・本塩釜駅前

に登場し、2時間の街頭宣伝をやりました！！ 「革命元年あけましておめでとう」「09年はゼネストだ！」の鮮烈な訴えが轟き、ピラはどんどんすい込まれていきました。高校生から高齢者まで、麻生への怒り、資本の解雇・雇い止めへの怒りにあふれている！ 途中、あわてて弾圧にやってきた警察権力を「こいつらが必死に守っているのは労働者を使い捨てにしているあのトヨタ資本の利益じゃないか！」と徹底的に弾劾し、怒りの輪がさらに膨れあがりました。



現場にいた交通整理の労働者やタクシー労働者は訴えに耳を傾け、自分からピラをもらいに来ました。帰省していた東京の私鉄総連の労働者は「ストライキやろう！」の訴えに「そうだ！」と力強く呼应！！ 新年冒頭からどんどん熱い交流が生まれました。09年は革命的激動を実感させる幕開けとなりました。



【写真右上】保釈・奪還された本山君が、27日にただちに仙台で街宣。【左】本塩釜駅頭での元旦街宣。